

実務経験のある教員等による授業科目の一覧

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

●2024 年度以前入学生

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
商学部	商学科	夜・通信	32		70	102	13	
	観光マネジメント学科	夜・通信			38	70	13	
	経営情報学科	夜・通信			52	84	13	
(備考)								

●2025 年度以降入学生

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
商学部	商学科	夜・通信	58		38	96	13	
	観光マネジメント学科	夜・通信			22	80	13	
	経営情報学科	夜・通信			48	106	13	
(備考)								
2025 年度からのカリキュラムは進行中となるため、一部 2026 年度以降に開講予定の 2024 年度以前カリキュラムの読替科目シラバスを含む。								

2. 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表《省令で定める単位数等の基準数相当分》

●2024 年度以前入学生

学部共通

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
異文化理解と実践英語	2	東本 裕子	商社・外資系企業における勤務と、通訳・留学・海外駐在生活の経験をもとに、実用的な英語教育と異文化理解を促進する講義を行う。
文化人類学	2	工藤 久貢	旅行会社で9年、外資系 IT 企業で14年ほど勤務経験があります。 それぞれの会社での経験を通じた実社会における文化人類学的事象についてもご紹介できたらと思います。
商学基礎	2	須磨 武司	食品メーカーにて、営業・営業支援・データ分析・商品開発（マーケティング）の実務経験後、ポイントカード企業にて、ビックデータ解析によるマーケティング支援のコンサルティング実務とデータ分析のマネジメントを経験。その後、外資系消費財メーカーにて、主に ID-POS、POS データ、市場データを活用したカテゴリ分析を通して、営業および小売業を支援する業務に従事。現在は、デジタルマーケティングを通じた広告・CRM ビジネスをマネジメント。
社会保障論	2	山口 陽	弁護士として、特に成年後見で、年金や医療保険の支給手続きに関わる仕事は多く扱っています。その他、介護保険や労災保険、生活保護に関わる仕事も経験しています。

計：8 単位

商学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
中級簿記	4	原 郁代	公認会計士としての実務経験を生かし、簿記理論と簿記実務を結びつけた講義を行う。
		穂坂 治宏	税理士としての実務経験を生かし、簿記理論と簿記実務を結びつけた講義を行う。

金融論	2	津山 智行	三和銀行→UFJ銀行→三菱UFJ銀行に通算30年間勤務。また、そのうち7年間は三和総合研究所に出向し、金融関連の調査研究・コンサルティングに従事。これまでの実務経験をもとに金融市場・金融政策、金融ビジネスについて講義します。
-----	---	-------	--

計：6単位

観光マネジメント学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
横浜の観光計画と課題	2	秋山 友志	旅行会社2社での約4年間の勤務経験があり、特にH.I.S.では団体旅行（教育旅行）の営業職などを担当。旅行会社での実務経験を踏まえて、講義に交えて実務的な話を行う。
宿泊ビジネス基礎	2	坂本 真士	宿泊施設運営会社と宿泊予約サイト運営会社で勤務経験があり、その経験を活かして、現在は株式会社宿研（旧：宿泊予約経営研究所）にて主に宿泊施設の収益向上のための業務に約17年従事。ホテル・旅館など様々な宿泊施設との実務経験での話を交えながら、宿泊施設の特徴や課題をお伝えする。
観光情報の作成と発信	2	奥野 圭	"株式会社オリエンタルランドで、主にライブエンターテイメントショーやイベントの企画・構成、制作（プロデュース）のキャリアを積む。 一方で、全国の地方自治体等の各種イベントや祭り、TV局の番組やTV局イベントと連動したプロモーション活動、各種集客イベントの企画制作・進行管理、TV、ラジオ、新聞、雑誌の広告宣伝のほか、SNSを含むデジタル領域の広告宣伝等、様々なマーケティング活動業務に従事した経験を豊富に有している。 また、プロデューサーあるいはディレクターとして、実際のCMやTV番組、プロモーションビデオ制作の経験（プロデュース、企画、ディレクション、ロケ、スタジオ撮影、生放送、編集、MA等）も有している。 マネジメント経験は20数年におよぶが、この期間、旅行事業の経営管理といったマネジメン

			<p>ト経験も有しており、実際の観光情報の作成や発信にも関与した経験を持つ国内旅行業務取扱管理者でもある。</p> <p>また、イベント業務管理士1級を保持し、現在は日本イベント業務管理士協会 会長でもある。このほか、電通広告賞 プリント広告部門審査員（2019～2021）、日本マーケティング大賞選考委員（2020～2022）、ISO/PC250 改訂 国内審議委員会委員（経産省 2022～2025）、にっぽん ど真ん中祭り（名古屋）ファイナルステージ審査員なども務めている。</p> <p>これまでの実務経験をもとに、観光地や観光施設の経営やマーケティングの視点を加えながら「観光情報の作成と発信」について、幅広い基礎知識の習得を目指す。また、旅行企画演習や事例研究のほか、ポスターやプロモーションビデオのサンプル製作を通して企画から取材、ロケハン（撮影準備）、写真や映像の撮影、写真の加工や映像編集等の簡易的な疑似体験演習を通じて理解を深める。"</p>
--	--	--	---

計：6単位

経営情報学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
横浜のプロスポーツビジネス	2	小島 敏明	集客環境づくりを行う株式会社乃村工藝社にて、様々な空間、イベント、地域活性化等の調査・企画・コンサルティング業務に従事。また、順天堂大学スポーツマネジメント学科にて、スポーツマーケティングに関する講義を担当する。これまでの実務経験や講義をもとに、プロスポーツビジネスについて様々な視点から話をしたい。
チームマネジメント (コーチング)	2	高柿 健	公立高校で商業・公民・情報の教員を務め、部活動でチーム（組織）マネジメントを行った。大学では経営学（組織・戦略）、スポーツマネジメント、リーダーシップ開発、キャリアデザインを主に担当している。中小企業診断士、キャリアコンサルタントとして、企業の経営戦略、人材育成、マーケティング等のコンサルタント業務、商品開発アンバサダー、顧問、スーパー

			バイザーを務めている。スポーツ雑誌や Web にてスポーツと組織マネジメントをテーマに連載している。
健康づくりのための栄養学	2	品川 明穂	東洋大学大学院食環境科学研究科にて博士（食環境科学）の学位を取得。食品メーカー勤務を経て、国立スポーツ科学センターで公認スポーツ栄養士として、アスリートの栄養サポートに携わる。 健康増進、アスリートの栄養サポート等について実務経験をもとに実践を交えて講義します。

計：6 単位

●2025 年度以降入学生

学部共通

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
中級簿記	4	原 郁代	公認会計士としての実務経験を生かし、簿記理論と簿記実務を結びつけた講義を行う。
		穂坂 治宏	税理士としての実務経験を生かし、簿記理論と簿記実務を結びつけた講義を行う。
実践英語 B	2	東本 裕子	商社・外資系企業における勤務と、通訳・留学・海外駐在生活の経験をもとに、実用的な英語教育と異文化理解を促進する講義を行う。
社会と人間 C	2	工藤 久貢	旅行会社で9年、外資系 IT 企業で14年ほど勤務経験があります。 それぞれの会社での経験を通じた実社会における文化人類学的事象についてもご紹介できたらと思います。
金融論	2	須磨 武司	三和銀行→UFJ銀行→三菱UFJ銀行に通算30年間勤務。また、そのうち7年間は三和総合研究所に出向し、金融関連の調査研究・コンサルティングに従事。これまでの実務経験をもとに金融市場・金融政策、金融ビジネスについて講義します。

計：10 単位

商学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
商業・流通入門	2	須磨 武司	食品メーカーにて、営業・営業支援・データ分析・商品開発（マーケティング）の実務経験後、ポイントカード企業にて、ビックデータ解析によるマーケティング支援のコンサルティング実務とデータ分析のマネジメントを経験。その後、外資系消費財メーカーにて、主に ID-POS、POS データ、市場データを活用したカテゴリ分析を通して、営業および小売業を支援する業務に従事。現在は、デジタルマーケティングを通じた広告・CRM ビジネスをマネジメント。
経営管理論	2	小林 正光	1981年大学卒業後、本田技研工業（株）に入社。38年間勤務し2019年に退社。在職中に4か国22年間の海外駐在を経験（イタリア、カナダ、中国、ドイツ）。ドイツでは、ドイツおよび英国の現地子会社の社長を務める。主な職種は経理財務だが、海外勤務中は現地子会社の経営戦略、事業企画なども担う。退職後に法政大学ビジネススクール入学、2023年3月修士課程修了。中小企業診断士として経営コンサルタント、MBA、異文化理解研修講師。
		天尾 美花	民間企業経験後、国立大学で企業と大学の組織間連携全般を担当。NPO 職員として政策提言業務を担当したのち、新設の大学で経営・社会接続分野のアカデミック・アドバイジングを担当。 フリーランスで様々な団体と企業の連携全般のコンサルティングを行っている。"
		吉田 渉	報道機関で調査業務やコンテンツビジネス業務等を担当し、独立後は株式会社や一般社団法人を起業。これまでの実務経験等も参考にして講義する。

計：4 単位

観光マネジメント学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
横浜の観光計画と課題	2	秋山 友志	旅行会社2社での約4年間の勤務経験があり、特に H.I.S.では団体旅行（教育旅行）の営業

			職などを担当。旅行会社での実務経験を踏まえて、講義に交えて実務的な話を行う。
観光情報論	2	奥野 圭	<p>株式会社オリエンタルランドで、主にライブエンターテイメントショーやイベントの企画・構成、制作（プロデュース）のキャリアを積む。</p> <p>一方で、全国の地方自治体等の各種イベントや祭り、TV局の番組やTV局イベントと連動したプロモーション活動、各種集客イベントの企画制作・進行管理、TV、ラジオ、新聞、雑誌の広告宣伝のほか、SNS を含むデジタル領域の広告宣伝等、様々なマーケティング活動業務に従事した経験を豊富に有している。</p> <p>また、プロデューサーあるいはディレクターとして、実際のCM やTV 番組、プロモーションビデオ制作の経験（プロデュース、企画、ディレクション、ロケ、スタジオ撮影、生放送、編集、MA 等）も有している。</p> <p>マネジメント経験は20 数年におよぶが、この期間、旅行事業の経営管理といったマネジメント経験も有しており、実際の観光情報の作成や発信にも関与した経験を持つ国内旅行業務取扱管理者でもある。</p> <p>また、イベント業務管理士1 級を保持し、現在は日本イベント業務管理士協会 会長でもある。このほか、電通広告賞 プリント広告部門審査員（2019～2021）、日本マーケティング大賞選考委員（2020～2022）、ISO/PC250 改訂 国内審議委員会委員（経産省 2022～2025）、にっぽん ど真ん中祭り（名古屋）ファイナルステージ審査員なども務めている。</p> <p>これまでの実務経験をもとに、観光地や観光施設の経営やマーケティングの視点を加えながら「観光情報の作成と発信」について、幅広い基礎知識の習得を目指す。また、旅行企画演習や事例研究のほか、ポスターやプロモーションビデオのサンプル製作を通して企画から取材、ロケハン（撮影準備）、写真や映像の撮影、写真の加工や映像編集等の簡易的な疑似体験演習を通じて理解を深める。"</p>

計：4 単位

経営情報学科

科目名	単位数	担当教員	実務経験等
スポーツビジネス	2	小島 敏明	集客環境づくりを行う株式会社乃村工藝社にて、様々な空間、イベント、地域活性化等の調査・企画・コンサルティング業務に従事。また、順天堂大学スポーツマネジメント学科にて、スポーツマーケティングに関する講義を担当する。これまでの実務経験や講義をもとに、プロスポーツビジネスについて様々な視点から話をしたい。
スポーツマーケティング	2	高柿 健	公立高校で商業・公民・情報の教員を務め、部活動でチーム（組織）マネジメントを行った。大学では経営学（組織・戦略）、スポーツマネジメント、リーダーシップ開発、キャリアデザインを主に担当している。中小企業診断士、キャリアコンサルタントとして、企業の経営戦略、人材育成、マーケティング等のコンサルタント業務、商品開発アンバサダー、顧問、スーパーバイザーを務めている。スポーツ雑誌や Web にてスポーツと組織マネジメントをテーマに連載している。

計：4 単位